応募書類のチェック表

■提案書類のチェック

様式	タイトル	主なチェック項目	確認
ホーム	ページ上の入力について	ホームページ上の申請書の入力において、申請内容を決定しているか	
ž	是案書全体について	手書きによる修正を行っていない	
		応募番号を正しく記入しているか	
 様式1-1	提案申請書	提案者(グループ提案の場合は代表提案者)の押印をしているか	
178761	沙木 中明音	提案者は本補助金の交付を受けて事業を行う建築主または施工業者であるか	
		事務代行を行う場合、提案者連絡先が事務代行者となっているか	
様式1-2(1)	グループ提案における構成者リ スト	(グループ提案の場合)全ての構成者が記入されているか	
様式1-2(2)	グループ提案における構成者	(グループ提案の場合)全ての構成者の捺印をしているか	
様式1-3	補助事業の実施体制	リフォーム工事の過去の概算実績が記載されているか	
1	間切争末の大心体制	提案者以外の作業協力者がいる場合、記載しているか	
様式2-1	対象住宅の概要	住宅の分類(戸建住宅・共同住宅等専用部・共同住宅等共用部)別にそれ ぞれの提案住宅戸数と事業費・補助申請額を記入しているか	•
		工事後の住宅性能の区分別に住宅戸数、補助申請額を正しく記入している か	
様式2−2	確定分の対象住宅の概要	確定案件について、補助を受ける者、住宅の所在地、工期、(共同住宅等の場合戸数)が記載されているか	
様式3-1(1)	長期優良住宅化リフォーム工事 の概要	リフォームの概要、工事実施項目、工事後の性能、工事箇所、工事内容を 正しく記載しているか	
	仍似安	(グループ提案の場合)構成者Noが記入されているか	
		補助申請額が、1住戸あたり附帯事務費を含め上限額(評価基準型(1):100 万円、評価基準型(2):200万円以下となっているか	
様式4-1 様式4-2	事業計画及び補助申請額	その他性能向上リフォーム工事に対する補助額が特定性能向上リフォーム 工事に対する補助額以下となっているか	
		各費用は千円未満切り捨てとして記載しているか	
様式4-3(1)	長期優良化リフォーム工事に係 る事業費の内訳	補助対象とならないものを計上していないか	
様式5	事務代行者の承認届	発注者、事務代行者の押印があるか	

	法人•団体名	氏名(自署)※					
記入者	□□□株式会社	ΔΔ 00					

^{※)}氏名は自署で記入してください。

※赤5	字は記入例です。														様3	#.
本 亦-	TIGHLY (PIC 9)				申請	日(記	入日)		平成	;27年		11	月	XX		<u>~</u>]
					提案			27		1	0	Х	Х	Х	Х	1
	国土交通大臣	石	井啓一	展	n. X									<u>I</u>		_
平	成27年度 長期	阴優	 良住宅	化	リフ	オー	ム推	進事業	業提 第	官申請	青書	(評価	i基準	型追加	口公募	()
	以下の	内容	ドにより、	長其	朝優良	住宅	化リフ	オーム	推進事	事業の	是案を	·申請し	/ます。			
ſ	 応募番号		1 0	,	Χ	Х	Χ	Χ								
	心分田 勺		1 0	,	^	٨	٨	٨								
	事業名							•								
			コ 単独提	字		提案	圣者(選	 択)				_				1
	提案者種別				•	グループ名				0000						
	(選択)	ı	– グルー	-プ	提案							5人•団				
[法人・団 体等の名	カ ゙ナ	733 (2			カブシュ	・カイシ	ヤ]	
						□ □□	株式会	社								
			- AA B		XXX				7▽町	OTI	■○番	地〇		ED		
提案者※1								を表現の表現を表現します。								

	法	体等の名 称	□□□株式会社	
	人・団体	法人・団 体等の住 所	▼ XXX — 1234 ●●県□□市△△区▽▽町 ○丁目○番地○	印
提案者 ^{※1}	等		役職名	
提案者 ^{※1} (グループ提案の 場合は代表提案	の場合	/> + + A	代表取締役社長	
者)	台	代表者名	プリカ・ナ	会社法人等番号 ^{※2}
			ΔΔ ΟΟ	XXXXXXXX1234
	個人の	氏名	フリカ [・] ナ	rn
	の場合	住所	<u>一</u>	印

提案者		先(グループ提案	ミの場合	合は代	、日中	連絡を	·取れる方)		事務代行を行う		
法人・団体等の名称							□□□株式会社					
部署名 ●●支店営業部							フリカ [*] ナ 氏名		00			
	役職名				営業第〇課課長				00 ••			
メール	レアドレ	·ス		xxx.xxxxx@yyyyyy.jp				住所	₹ XXX —	1234		
電話 固定 XXXX-12-3			456 (内線) XXXX						市△△区 目○番地○			
番号 携帯 XXX-6565-7777								∨ ∨ шј	\bigcirc 1	日〇笛地〇		

- ※1)代表提案者は、事業登録時に選択した者について、法人・団体等の場合は法人名又は団体名と 代表者名を、個人の場合は、氏名を記入してください。
- ※2) 会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。

グループ提案における構成者リスト

1 枚 / 1 枚 (グループ提案のみ提出)

グループ名													
グループの構	構成者 ^{※1}												
構成者No		フリカ・ナ			コロカブシキス	カイシャ							
1 ^{※2} 代表 提案者	法人・団体等 の名称 ^{※3}]株式会社								
	法人·団体等	フリカ・ナ		カブシュ	FガイシャOC	ンリフォーム							
	の名称 ^{※3}				つつリフォーム								
	法人·団体等	Ŧ	YYY	- 2345									
	の住所	住所		○○県●●市△△区□□町 ▽丁目で	▽番地▽								
2	電話番号	固定		XXXX-YY-5555	会社法人等 番号 ^{※4}	XXXXXXXX2222							
		携帯		XXX-YYYY-4444	田力								
	少丰本			役職名	IT A	לתויל ОО □□							
	代表者			代表取締役社長	氏名	00 🗆 🗆							
				部署•役職名		フリカナ							
	担当者			△△部 ■■課 課長	氏名	$\triangle \triangle$ $\blacktriangle \blacktriangle$							
		フリカ・ナ		カブシキ	ー FガイシャOC	」)コウムテン							
	法人・団体等 の名称 ^{※3}		株式会社〇〇工務店										
	の石が												
	法人·団体等	₹	ZZZ	- 3456									
	の住所	住所											
3	******	固定		XXXX-YY-8888	会社法人等								
	電話番号	携帯		XXX-YYYY-9999	番号※4	XXXXXXXX3333							
		נח פכנ											
	代表者			代表取締役社長	氏名								
						ΔΔ ■■							
	担当者			部署·役職名	氏名	フリガ [・] ナ							
				○○部 ▽▽課 課長		00							
	法人·団体等	フリカ・ナ											
	の名称 ^{※3}												
		Ŧ											
	法人·団体等												
	の住所	住所											
		固定			A + 1 + 1 ##								
	電話番号				会社法人等 番号 ^{※4}								
		携帯			田力								
	代表者			役職名	氏名	フリカ・ナ							
	10.夜有				氏石								
	10 V +			部署·役職名		フリカ・ナ							
	担当者				氏名								
	* 0/4	フリカ・ナ			<u> </u>	<u> </u>							
	法人・団体等 の名称 ^{※3}												
	07 11 10·												
	₹		_										
	住所												
	西红巫 D	固定			会社法人等								
	電話番号	携帯			番号 ^{※4}								
					フリカ [*] ナ								
	代表者			火 4火*ロ	氏名								
				↑7 99 40 PM 47									
	担当者			部署・役職名	氏名	フリカ・ナ							

- ※3)法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。
- ※4)会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。
- ※5)構成者No2以降の欄に代表提案者を再記入しないでください。また同じ構成者を異なる構成者Noに再記入しないでください。 (誤記入された場合、データを消去して空欄としてください。)

グループ提案における構成者^{※1}

(グループ提案のみ提出)

グループ	グループ名										
構成者No	·法人·団体等 の名称 ^{※2}	フリカ・ナ	Oリフォーム ーム								
	法人·団体等 の住所 ○○県●●市△△区□□町 ▽丁目▽番地▽										
2	電話番号	固定	XXXX-YY-5555	会社法人等 番号 ^{※3}	XXXXXXXX2222)					
	代表者	携帯	XXX-YYYY-4444 役職名	氏名	לוניל ОО 🗆 🗆]					
	10衣有		代表取締役社長		00 00						
	担当者	Δ	部署·役職名 △△部 ■■課 課長	氏名	7IJĎŤ <u>△△ ▲▲</u> △△ ▲▲						

^{※1)}グループの構成者はリフォーム工事の施工者に限るものとします。

^{※2)}法人・団体等の名称の記入は、法人の場合は登記簿の記載通りとし、英数字を含めて全角で記入してください。

^{※3)}会社法人等番号には登記簿に記載されている番号を記入してください。

⁽注)構成者No.欄には様式1-2(1)と同じ番号を記入し、各構成者の名称、代表者名等を記入の上、押印してください。

補助事業の実施体制

1. リフォーム工事の概算実績

- ・提案者の直近3年(年、年度、会計年度いずれも可)の総工事費、及びリフォーム工事の概算実績(件数・総工事費)を記入してください。
- ・グループ提案の場合、グループ構成者の合計値を記載してください。

	平成24年度		平成25年	度	平成26年	度	3年間合計	
戸建住宅・共同住宅専用部のリ フォーム工事戸数	130	戸	120	戸	170	戸	420	戸
共同住宅等共用部分のリフォー ム工事件数	3	棟	5	棟	8	棟	16	棟
リフォーム工事の総工事費	225,000	千円	270,000	千円	343,000	千円	838,000	千円
リフォーム工事以外を含む総工 事費	450,000	千円	540,000	千円	343,686	千円	1,333,686	千円
 代表提案者の資本金			225,000			千円		

- (注1)消費税等は除いた額を記載してください。
- (注2)千円未満は、切り捨てて入力してください(千円未満を入力された場合、切り捨て処理して保存されます)。
- (注3)発注者提案の場合、記入は不要です。
- (注4)平成26年度の実績が分からない場合は、平成23年度から平成25年度の実績を記入してください。

2. 補助事業の実施体制

事業名

・提案者以外の作業協力者の有無を下記にチェックしてください。

作業協力者の有無	■ 有り	□ 無し	

- ・提案者以外の作業協力者が有りの場合は下記を記載してください。 (作業協力者がいない場合、未定の場合は記載不要です)
- ・長期優良住宅化リフォーム工事における役割がわかるよう、設計者、施工者等別に明記してください。

	, , , , ,			
		法人名	代表者	連絡先(電話番号)
	設計者	株式会社■■ハウス設計事務所		000-XXX-XXXX
	施工者	〇〇工務店株式会社	00 🗆 🗆	000-XXX-XXXX
	リース事業者			
	建材メーカー	△△建材株式会社		000-XXXX-XXXX
	機器メーカー			
作業 協力者	商社			
	その他			

対象住宅の概要

1. リフォーム工事の件数と補助申請額

事業名	í	••••											
		戸建住	宅	共同住宅等項	共同住宅等共用部分				合計				
	評価基準型(1)	2	戸	3	戸	1	棟	50	戸	1	棟	5!	戸
提案住宅数	評価基準型(2)	1	戸	2	戸	1	棟	2	戸	1	棟	5	戸
	合計	3	戸	5	戸	2	棟	52	戸	2	棟	60	戸
事業費	15,500 千円		8,160	千円	130,400			千円	154,060			千円	
補助申請	3,998	千円	2,733	千円	44,	286		千円	51,017			千円	

^{※「}事業費」は様式4-2の④を、「補助申請額」は様式4-2の⑤の金額が転記されている事を確認してください。

2. リフォーム工事の申請件数(戸建住宅)

・本提案で実施する長期優良住宅化リフォームの戸数及び補助申請金額を、リフォームエ事後の性能の区分別に記入してください。

(1)戸建住宅

・戸建住宅の性能評価は「劣化対策」「耐震性」「省エネルギー対策」「維持管理・更新の容易性」の4つで行います。

	工事後の性能		合計						
	区分① S基準が3個以上かつそれ以外の	戸数	1	戸					
	S基準が3個以上がりそれ以外の 評価項目のすべてがA基準	補助申請額	998	千円					
評	区分② S基準が2個以上またはS基準とA基準	戸数	1	戸					
評価基準型	の合計が3個以上	補助申請額	1,000	千円					
型 (1	区分③ 劣化対策、耐震性の2項目のうち、	戸数	0	戸					
Ü	S基準とA基準1個ずつ、またはA基準が 2個	補助申請額	0	千円					
	合計	戸数	2	戸					
	ĢāI	補助申請額	1,998	千円					
	評価基準型(2)	戸数	1	戸					
	すべてS基準	補助申請額	2,000	千円					
	総計	戸数	3	戸					
	क्छ ॿ।	補助申請額	3,998	千円					

2. リフォーム工事の申請件数(共同住宅等)

(共同住宅等の提案を含む場合のみ提出)

- ・本提案で実施する長期優良住宅化リフォームの戸数(共同住宅等共有部分の場合は戸数 及び棟数)及び補助申請金額をリフォーム工事後の性能の区分別に記入してください。
- ・戸数及び補助申請額は評価基準型(1)と評価基準型(2)、及びその合計を記入してください。
- (2)共同住宅等専用部分
- ・共同住宅等専有部分の性能評価は「劣化対策」「耐震性」「省エネルギー対策」「維持管理・更新の容易性」「高齢者対策」の5つで行います。

	工事後の性能		合計	
	区分① S基準が3個以上かつそれ以外の	戸数	2	戸
	S基準が3個以上がりそれ以外の 評価項目のすべてがA基準	補助申請額	160	千円
評	区分② S基準が2個以上またはS基準とA基準	戸数	1	戸
評価基準型	3基準が2個以上または3基準とA基準 の合計が3個以上	補助申請額	973	千円
型 (1	区分③ 劣化対策、耐震性の2項目のうち、	戸数	0	戸
Ü	S基準とA基準1個ずつ、またはA基準が 2個	補助申請額	0	千円
	合計	戸数	3	戸
	口部	補助申請額	1,133	千円
	評価基準型(2)	戸数	2	戸
	すべてS基準	補助申請額	1,600	千円
	総計	戸数	5	戸
	4 00 प्र I	補助申請額	2,733	千円

(3)共同住宅等共用部分

・共同住宅等の性能評価は「劣化対策」「耐震性」「省エネルギー対策」「維持管理・更新の容易性」「高齢者対策」の5つで行います。

	工事後の性能			合計		
	区分① S基準が3個以上かつそれ以外の	戸数	1	棟	50	戸
	S基準が3個以上がりそれ以外の 評価項目のすべてがA基準	補助申請額			41,886	千円
評	区分② S基準が2個以上またはS基準とA基準	戸数	0	棟	0	戸
評価基準型	S基準が2個以上またはS基準とA基準 の合計が3個以上	補助申請額			0	千円
型 (1	区分③ 劣化対策、耐震性の2項目のうち、	戸数	0	棟	0	戸
Ü	S基準とA基準1個ずつ、またはA基準が 2個	補助申請額			0	千円
	合計	戸数	1	棟	50	戸
	ΠĀI	補助申請額			41,886	千円
	評価基準型(2)	戸数	1	棟	2	戸
	すべてS基準	補助申請額			2,400	千円
	総計	戸数	2	棟	52	戸
	<u>ቀራ በ</u>	補助申請額			44,286	千円

⁽注1)(3)で記入する戸数は棟全体の住宅の戸数としてください。

(注2)共同住宅等の場合、共用部分と住戸専用部分をあわせて、工事後の性能区分の判断を行ってください。

		評価基準型(1) 対象住宅の概要(戸	建住	宅)					
戸確(1)NO. ^{※1}	補助を受ける者※2	対象住宅の所在は	也 ^{※2}		(着手	工期 =~5] 完了))
		₹000-XXXX			H 2	9 .	1	20	~
戸確(1) - 1	ΟΟ ΔΔ	□□県●●市△△区▽▽町 ○丁目○番地○			H 2	9 .	7 .	30	
		構成者No- 2		買取再販					
		〒XXX−1234			H 2	9	2	2	~
戸確(1) - <mark>2</mark>	△△ ■■	●●県□□市○○区△△町 ○丁目○番地○			H 2	9	6 .	30	
		構成者No- 1		買取再販					
		〒			Н				~
戸確(1) -					н				
		構成者No-		買取再販					
		〒			Н				~
戸確(1) -					Н				
		構成者No-		買取再販					
		₸			Н	ŀ			~
戸確(1) -					Н				
		構成者No-		買取再販					

		評価基準型(2) 対象住宅の概要(戸	建住	宅)								
戸確(2)NO. ^{※1}	補助を受ける者※2	対象住宅の所在は	対象住宅の所在地 ^{※2}									
		〒000-XXXX			Н	29	1	. 20	~			
戸確(2) - 1	00 00	□□県●●市▲▲区○○町 ○丁目○番地○			Н	29	7	. 30				
		構成者No- 2		買取再販								
		-			Н				~			
戸確(2) -					Н							
		構成者No-		買取再販								
		∓			Н				~			
戸確(2) -					Н							
		構成者No-		買取再販								
		〒			Н				۲			
戸確(2) -					Н							
		構成者No-		買取再販								
		₸			Н				~			
戸確(2) -					Н							
		構成者No-		買取再販								

^{※1)}様式3-1等の他の様式と共通の番号を記入してください。 ※2)世帯主の氏名及び住所を記入してください。住所は都道府県名を含み、番地まで詳細に記入してください。 (注1)グループ提案の場合は構成者No.に当該案件を施工することが決まっている構成者の番号を記入してください。

			評価基	準型(1) 対象·	住宅の	D概要(共同住宅等専用部分	({					
共専確(1)NO. ^{※1}	戸数		補助を受ける者※2	対象住宅の所在地 ^{※2※3}				工期 (着手~完了)				
				〒000−1235			ŀ	1 29	. 1	20	۲	
共専確(1) - <mark>1</mark>	2	戸	∀∀ □□	●●県〇〇市□△△マンション	□区▽	7▽町 ○丁目○番地○ 室	1	1 29	. 7 .	30		-
				構成者No- 1		買取再販						
				〒000−1235			H	1 29	. 2 .	2	١	
共専確(1) - <mark>2</mark>	1	戸	00	●●県□□市△□□ハイツ○○	△町 号室	〇丁目〇番地〇	+	1 29	. 6 .	30		-
				構成者No- 1		買取再販						
				₸			F	1			~	
共専確(1) -		戸					F	1				-
				構成者No-		買取再販						
				₸			H	1			٧	
共専確(1) -		戸					+	1.				-
				構成者No-		買取再販						
				₹		_	ŀ	1			٧	
共専確(1) -		戸					ŀ	i				-
				構成者No-		買取再販						

		評価基	準型(2) 対象住宅の概要(共同住宅等専用部分)							
共専確(2)NO. ^{※1}	戸数	補助を受ける者**2	対象住宅の所在地 ^{※2※3}		(着	工! 手~	期 ·完了))	備考 [※]	€4	
共専確(2) - 1	2 戸		〒000-1235 ●●県○○市▲▲区□□町 ○丁目○番地○ △△マンション101号室、102号室 構成者No- 3 □ 買取再販				. 30		共用(2)	-	1
共専確(2) -	P		〒	Н				1		-	
共専確(2) -	P		構成者No- 買取再販	Н				١		-	
共専確(2) -	P		構成者No- 買取再販	Н				۲		-	
共専確(2) -	F		構成者No- 買取再販	Н				?		-	

^{※1)}様式3-1等の他の様式と共通の番号を記入してください。

^{※2)}建築主または世帯主のうち1名の氏名及び住所を記入してください。

^{※3)}対象住宅の所在地は、都道府県名を含み、番地まで詳細に記入してください(マンション名、棟名、室番号まで)。

^{※4)} 備考欄には、同時に申請する共用部分がある場合、共用No.(共用確(1)-●、共用確(2)-O)を記入してください。

⁽注1)同建物内で同様の工事をする場合等においても、建築主または世帯主単位で1住戸ごとに記入してください。

⁽注2)グループ提案の場合は構成者No.に当該案件を施工することが決まっている構成者の番号を記入してください。

		評価基	準型(1) 対象住宅の概要(共同住宅等共用部分)				
共用確(1)NO. ^{※1}	戸数	補助を受ける者※2	対象住宅の所在地 ^{※2※3}		(着	工期 手~5		備考 ^{※4}
共用確(1) - 1	50 戸	□□ ΔΔ	〒000-1235 ●●県○○市□□区▽▽町 ○丁目○番地○ △△メゾン 構成者No- 1 買取再販 □ 一棟リフォーム(共用部分+専用部分)			3.	9 ~ 15	-
共用確(1) -	戸		構成者No- 買取再販 一様以オーム(共用部分+専用部分)	Н			~	-
共用確(1) -	戸		構成者No- 買取再販 一 買取再販 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	Н			~	-
共用確(1) -	戸		〒 関取再販	Н			~	-
共用確(1) -	戸		構成者No- 買取再販 一様リフォーム(共用部分+専用部分)	Н			~	-

		評価基	準型(2) 対象住宅の概要(共同住宅等共用部分	.)							
共用確(2)NO. ^{※1}	戸数	補助を受ける者※2	を受ける者 ^{※2} 対象住宅の所在地 ^{※2※3} 工期 (着手~完了							% 4	
共用確(2) - 1	2 戸		〒000-1235 ●●県○○市▲▲区□□町 ○丁目○番地○ △△マンション 構成者No- 3 □ 買取再版 □ 一棟リフォーム(共用部分+専用部分)	Н			. 20		共専(2)	-	1
共用確(2) -	F	ī	構成者No- 買取再販	Н				~		-	
共用確(2) -	F	ī	〒	Н				~		-	
共用確(2) -	F	ī	〒	Н			-	~		-	
共用確(2) -	戸	i	構成者No- 買取再販				-	~		-	

^{※1)}様式3-1等の他の様式と共通の番号を棟ごとに記入してください。複数棟の共同住宅等を申請する場合も棟別に記入してください。 ※2)建築主が法人格を持つ管理組合の場合、管理組合の法人名及び所在地を記入してください。 その他の場合は管理組合の名称及び管理組合理事長等、代表者の氏名、住所を記入してください。 ※3)対象住宅の所在地は都道府県名を含み、番地まで詳細に記入してください(マンション名、棟名等)。 ※4)備考欄には、同時に申請する住戸専用部分がある場合、共専No.(共専確(1)-●、共専確(2)-○)を記入してください。 (注1)グルーブ提案の場合は構成者No.に当該案件を施工することが決まっている構成者の番号を記入してください。

■工事内容 1 枚 / 1 枚 長期優良住宅化リフォーム工事の概要(評価基準型(1) 戸建住宅) リフォー ムエ事 の実施 性能項目 基準 リフォームエ事箇所 ーム工事内容 リフォーム工事の概要 (複数回答可) (仕様等を記載) 性能項目 劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他 ■ 区分① □ 区分② □ 区分③ ■ 基礎 ■ 床・床下 ■ 柱・梁 ■ 壁 エ事後の性能 壁 屋根(天井) 開口部 戸確(1) -□ 開口部 □ 設備配管 ■ 設備機器 ■ その他 □ 床・床下 ■ 柱・梁 □ 区分①
■ 区分②
□ 区分③ 劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他 工事後の性能 ■ 壁 ■ 屋根(天井) □ 開口部 □ 設備配管 □ 設備機器 ■ その他 戸確(1) - 2 ■ その他
□ 基礎
□ 下・床下
□ 注・変
□ □ 壁根(天井)
□ 開開備機器
□ さの他 □ 区分① □ 区分② □ 区分③ 劣化対策 耐震 工事後の性能 耐震 省エネ 維持管理 その他 戸確(1) -..... 劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他 □ 区分① □ 区分② □ 区分③ 工事後の性能 戸確(1) -□ その他
□ 表礎
□ 床:床下
□ 柱・梁
□ 屋根(天井)
□ 開側備機器
□ 良額備機器
□ その他 劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他 □ 区分① □ 区分② □ 区分③ 工事後の性能 戸確(1) -.....

長期個	憂良住宅化リフ				基準型(2) 戸建住宅	;)
リフォーム工事の概要	展	リフォー ムエ事 の実施	リフォーム 後の性能 性能項目	基準	リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
戸確(2) - 1			劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他	ω ω ω ω	■ 基礎 ■ 床・床下 ■ 柱・梁 ■ 壁 ■ 屋根 (天井) □ 関備配管 ■ 設備配管 ■ 設備配管 ■ 日本地	増上打ち基礎補強 断熱工事 多化部分交換、金物補強等 筋かい設置、断熱材設置 火打ち梁設置 高断熱浴槽設置 浴室ユニットパス化
戸確(2) -			劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他	0 0 0 0	□ 床:床下 □ 柱:梁 □ 壁 根(天井) □ 開口部 □ 設備配管	
戸確(2) -			劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他	0000	□ 基礎 □ 床・床下 □ 柱・梁 □ 壁 (天井) □ 関口部 □ 設備報告 □ その他	
戸確(2) -				0000	□ 床・床下 □ 床・床下 □ 株・楽 □ 監 (天井) □ 開口部 □ 設備配管 □ 設備機器 □ その他	
戸確(2) -			劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 その他	0 0 0	□ 基礎 □ 床・床下 □ 床・床下 □ 壁根 (天井) □ 開口部 □ 設備配管 □ 設備機器 □ その他	

⁽注1)該当する□を■としてチェックをしてください。 (注2)様式2-2等の他の様式と共通の番号になるように、記入してください。 (注3)リフォーム後の性能には、当該性能を向上させるリフォームを実施しなかった場合についても、 インスペクションやエビデンス等により明らかとされた場合は記入してください。

■工事内容 1 枚 / <mark>1</mark>枚

	長期優良	住宅化リフォーム	エ事の	概要(評価基	準型	(1) 共同住宅等専	用部分)
ı	リフォーム工事の根	我要	リフォー ムエ事 の実施	リフォームエ 後の性能 (複数回答可 性能項目 3	[)	リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
	戸数	2 戸			S S S	□ 壁 □ 天井 □ 床 □ 開口部	
共専確(1) - 1	工事後の性能	■ 区分① □ 区分② □ 区分③		維持管理 高齢者 可変性* その他	5	□ 開口部 ■ 設備配管 ■ 設備機器 □ その他	台所排水管改修 高効率給湯器設置
	戸数	1 戸		劣化対策 耐震 省エネ	S	□ 壁 □ 天井	
共専確(1) - <mark>2</mark>	工事後の性能	□ 区分① ■ 区分② □ 区分③		維持管理 高齢者 可変性**	A - -	■ 開口部 ■ 設備配管 ■ 設備機器 ■ その他	内窓設置 台所排水管改修 給湯器の高効率化 ユニットパス、節水型トイレ設(
	戸数	戸		劣化対策 耐震 省エネ		□壁□	ユーバノの、助水主「ヤレ政」
共専確(1) -	工事後の性能	□ 区分① □ 区分② □ 区分③		維持管理 高齢者 可変性 [※] その他		□ 床 □ 開口部 □ 設備配管 □ 設備機器 □ その他	
	戸数	戸		劣化対策 耐震 省エネ 維持管理		□ 壁 □ 天井 □ 床	
共専確(1) −	工事後の性能	□ 区分① □ 区分② □ 区分③		維持管理 高齢者 可変性 [※] その他		□ 開口部 □ 設備配管 □ 設備機器 □ その他	
	戸数	戸		劣化対策 耐震 省エネ		□ 壁 □ 天井 □ 床 □ 開口部 □ 設備配管	
共専確(1) -	工事後の性能	□ 区分① □ 区分② □ 区分③		維持管理 高齢者 可変性 [※]		□ 開口部 □ 設備配管 □ 設備機器	

	長期優良個	主宅化リ	フォーム	エ事の権	概要(評価	基準型	<u>!</u> (2)	共同住宅等専用	用部分)
ı	Jフォームエ事の概	要			リフォーム 後の性能 性能項目	工事 基準		フォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
共専確(2) - 1	戸数	2	戸		劣化対震 省エネ 維持管理 高齢を 可変性 その他	\$ \$ \$ \$		天井 床 開口部 設備配管	内窓設置 台所排水管改修 台所排水管改修 高斯数浴構設置 高斯数浴構設置
共専確(2) -	戸数		F		劣化対策 耐震 省エネ管理 高齢者 可変性 その他	8 8 8 8		壁 天井 床 開口部 設備配管 設備機器 その他	
共専確(2) -	戸数		戸		劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 高齢変性 その他	\$ \$ \$ \$ \$		天井 床 開口部	
共専確(2) -	戸数		戸		劣化対策 耐震 省工 特 籍 計 音 計 変性 そ の 他	\$ \$ \$ \$ \$		壁 天井 床 開口部 設備配管 設備機器 その他	
共専確(2) -	戸数		戸		劣化対策 耐震 省エネ 維持管理 高齢者 可変性 [※] その他	S		天井	

[※]可変性については工事後の性能区分を求める際の対象項目ではありませんのでご注意ください。
(注1)該当する口を■としてチェックをしてください。
(注2)様式2-2等の他の様式と共通の番号になるように、記入してください。
(注3)同建物内で同様の工事をする場合等においても、建築主または世帯主単位で1住戸ごとに記入してください。
(注4)リフォーム後の性能には、当該性能を向上させるリフォームを実施しなかった場合についても、インスペクションやエビデンス等により明らかとされた場合は記入してください。

■工事内容 1 枚 / <mark>1</mark>枚

	長期慢艮1	圧毛化リフォーム	ム工事の			(1) 共同住宅等共民	刊部分)
	リフォーム工事の概	玩要	リフォー ムエ事 の実施	リフォーム工 後の性能 (複数回答可性能項目])	リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
	棟全体の戸数	50 戸		劣化対策 耐震	Δ	□基礎□床	N. Ace Let M. J.
t用確(1) - 1	工事後の性能	■ 区分①		省エネ 維持管理 高齢者	S S	□ 床 ■ 柱·梁 ■ 壁 □ 屋根(天井) □ 開口部	在鋼板巻き 耐力壁増し打ち・補修、外断熱工
		□ 区分②□ 区分③		可変性 その他	S	□ 開口部 ■ 設備配管 □ その他	共用排水管交換
	棟全体の戸数	戸		劣化対策 耐震		口甘琳	
t用確(1) -	工事後の性能	□区分①		省エネ 維持管理 高齢者		□ 床 □ 床 □ は 梁 □ 壁根(天井) □ 開口部	
		□ 区分② □ 区分③		可変性		□ 改胂癿 🖺	
	棟全体の戸数	戸		劣化対策 耐震		□ その他 □ 基礎 □ 床	
t用確(1) -	工事後の性能	□ 区分① □ 区分②		省エネ 維持管理 高齢者		□ 床 □ 柱·梁 □ 壁 □ 屋根(天井) □ 開口部	
		□ 区分③		可変性その他		□ 開口部 □ 設備配管 □ その他	
	棟全体の戸数	戸		劣化対策 耐震		口甘琳	
t用確(1) -	工事後の性能	口区分①		省エネ 維持管理		□ 床 □ 床 □ は・梁 □ 壁根(天井) □ 開口部	
		□ 区分② □ 区分③		高齢者 可変性 その他		□	
	棟全体の戸数	戸		劣化対策		□その他□其礎	
- III 7th/4\	工事後の性能	□区分①		耐震 省エネ 維持管理		□ 床 □ 柱·梁 □ 壁	
·用確(1) -		□ 区分② □ 区分③		高齢者 可変性		□ 屋根(天井) □ 開口部 □ 設備配管	
				その他		□ 設備配管□ その他	

	長期優良信	主宅化リフォーム			(2) 共同住宅等共员	用部分)
Ļ	Jフォームエ事の概		リフォー ムエ事 の実施 性能項目	其淮	リフォーム工事箇所 (複数回答可)	リフォーム工事内容 (仕様等を記載)
共用確(2) - 1	棟全体の戸数	2 戸	□ 劣化対策	\$ \$ \$ \$	□ 基礎 □ 床 ■ 柱: 梁 ■ 屋根(天井) □ 開口部 ■ 設備配管	柱鋼板巻き 耐力壁増し打ち 排水管交換
共用確(2) -	棟全体の戸数	F	□ 劣化対策 □ 耐震 □ 耐震 □ 輸持管理 □ 高齢者 □ 可変性 □ その他	\$ \$ \$ \$ \$	□ その他 □ 基礎 □ 床 □ 床 □ 株・梁 □ 壁根(天井) □ 開田部 □ 設備配管 □ Cの他	
共用確(2) -	棟全体の戸数	F	口 劣化対策 口 耐需 口 省エネ 口 維持管理 口 可変性 口 その他	\$ \$ \$ \$ \$	□ 基礎 □ 床・梁 □ 壁根(天井) □ 関閉の部 □ 以前の他	
共用確(2) -	棟全体の戸数	F	口 おに対策 口 耐震 口 指持管理 口 高齢者 口 その他	\$ \$ \$ \$ \$	□ 基礎 □ 床 □ 柱·梁 □ 壁 □ 厚根(天井) □ 別備配管 □ その他	
共用確(2) -	棟全体の戸数	F	□ 劣化対策 □ 耐震 □ 指持管理 □ 同変性 □ マの他 □ にはありませんのでご	S S S S	□ 基礎 □ 床 □ 柱・梁 □ 程・梁 □ 屋根(天井) □ 開口部 □ 設備配管 □ その他	

[※]可変性については工事後の性能区分を求める際の対象項目ではありませんのでご注意ください。
(注1)該当する口を■としてチェックをしてください。
(注2)様式こ~字の他の様式と共通の番号になるように、記入してください。
(注3)リフォーム後の性能には、当該性能を向上させるリフォームを実施しなかった場合についても、インスペクションやエビデンス等により明らかとされた場合は記入してください。

事業計画及び補助金申請額(1)/戸建住宅

■補助額の算定

	■無別徴の昇ん	∓.K													
			※ を な は な を を に も	(1) 特定性能向上リフォー ムエ事費	向上リフォー	(2)その他性能向上リフォーム工事費	能向上リフォー		(3)インスペクション、リフォーム履歴1成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵 施保険に係る費用	(3) インスペクション、リフォーム履歴作 改、維持保全計画作成、リフォーム瑕 庇保険に係る費用	 ム履歴作 フォーム瑕	十二	附带	補助	補助申請額
		1	X L H	特定性能向上工事に係る事業費	補助額算定用小 計(a)	その他性能向上 工事に係る事業 費	事業費の1/3	補助額算定用小 計(b)	インスペクション 等 [※] に係る費用	リフォーム瑕疵保険に係る費用	補助額算定用小 計(c)		事務貨	上收額	
	ON	補助を受ける者 または	<u>F</u>	(十円)	(十円)	(₩±)	(+⊞)	(千円)	(十円)	(十円)	(千円)	(千円)	(十円)	(千円)	(₩±)
		公 荐	٩	ш	C=B×1/3	۵	E=D×1/3	F:「C」、「E」のい ずれか低い値	Ø	I	I=(G+H)×1/3	J=C+F+I	K:「J× 2.2%」以内の 値	(1):100万円(2):200万円	L:「J+K」と「A× 補助上限額」のい ずれか低い値
	戸確(1) - 1	00 00	1	2,500	833	300	100	100	50	100	50	983	15	1000	866
評自	戸確(1) - 2		-	4,300	1,433			0				1433		1000	1,000
基業	戸確(1) -														
福士	戸確(1) -														
(-	戸確(1) -														
)		- () () () () () () () () () ((a1)	(b1)	(c1)	(41)	(e1)	(£1)	(g1)	(h1)	(i1)	(11)	(k1)		(11)
	が高て、高光の	小計(評価奉件空(1)分)	2	6,800	2,266	300	100	100	50	100	50	2,416	15	2,000	1,998
	戸確(2) - 1	00	1	7,800	2,600	300	100	100	150		20	2,750		2000	2,000
計	戸確(2) -														
革	戸確(2) -														
革車	戸確(2) -														
(^	戸確(2) -														
ı)			(a2)	(b2)	(c2)	(d2)	(e2)	(f2)	(g2)	(h2)	(i2)	(j2)	(k2)		(I2)
	小計(評価	小計(評価基準型(2)分)	1	7,800	2,600	300	100	100	150	0	50	2,750	0	2,000	2,000
			A=(a1)+(a2)	B=(b1)+(b2)	C=(c1)+(c2)	D=(d1)+(d2)	E=(e1)+(e2)	F=(f1)+(f2)	G=(g1)+(g2)	H=(h1)+(h2)	I=(i1)+(i2)	J=(j1)+(j2)	K=(k1)+(k2)		L=(I1)+(I2)
	包	-	က	14,600	4,866	009	200	200	200	100	100	5,166	15	4,000	3,998

^{※)}インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2) 千円未満は、切り捨て処理としてください。 (注3) 1住戸あたりの補助申請の限度額は、公募の型に応じて100万円又は200万円としてください。 (注4) Fの金額はCの金額を超えることはできません。 (注5) 様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。

様式4-1

事業計画及び補助金申請額(1)/共同住宅等専用部分

囝	
쾓	
6	
翻	
臣	
籗	

	■無別徴の昇ん	早元													
			居 本 本 市	(1)特定性能向上リフォー ムエ事費		(2)その他性能向上リフォーム工事費	能向上リフォー		(3)インスペクション、リフォーム履歴4成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	(3) インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	一ム履歴作 フォーム瑕	14八	附带	補助	補助申請額
			Ĭ Ĭ	特定性能向上工 事に係る事業費	補助額算定用小 計(a)	その他性能向上 工事に係る事業 費	事業費の1/3	補助額算定用小 計(b)	インスペクション等※に係る費用	リフォーム瑕疵保険に係る費用	補助額算定用小 計(c)		事 務 資	上於幾	
	o N	補助を受ける者 または	(月)	(⊭⊞)	(千円)	(₩±)	(₩±)	(千円)	(十円)	(千円)	(千円)	(千円)	(₩)	(千円)	(千円)
		企 格	∢	ω	C=B×1/3	۵	E=D×1/3	F:「C」、「E」のい ずれか低い値	Ø	I	I=(G+H)×1/3	I+H+O=U	K:「J× 2.2%」以内の 値	(1):100万円(2):200万円	L:「J+K」と「A× 補助上限額」のい ずれか低い値
	共専確(1) - 1		2	450	150			0	30		10	160		1000	160
評自	共専確(1) - 2	00 00	1	2,450	816	350	116	116	30	50	26	928	15	1000	973
基業	共専確(1) -														
開	共専確(1) -														
(-	共専確(1) -														
)		11/1/1/1 末五	(a1)	(b1)	(c1)	(1P)	(e1)	(f1)	(g1)	(h1)	(11)	(1)	(k1)		(H)
	小計(計作	小計(評価奉準型(1)分)	3	2,900		350	116	116	09	50	36	1,118	15	2,000	1,133
	共専確(2) - 1	••	2	4,200	1,400	009	200	200				1,600		1000	1,600
計	共専確(2) -														
1	共専確(2) -														
幸室	共専確(2) -														
(°	共専確(2) -														
1)			(a2)	(b2)	(c2)	(d2)	(e2)	(f2)	(g2)	(h2)	(i2)	(j2)	(k2)		(I2)
	小計(評布	小計(評価基準型(2)分)	2	4,200	1,400	009	200	200	0	0	0	1,600	0	1,000	1,600
			A=(a1)+(a2)	B=(b1)+(b2)	C=(c1)+(c2)	D=(d1)+(d2)	E=(e1)+(e2)	F=(f1)+(f2)	G=(g1)+(g2)	H=(h1)+(h2)	I=(i1)+(i2)	J=(j1)+(j2)	K=(k1)+(k2)		L=(I1)+(I2)
	恒	 -	2	7,100	2,366	950	316	316	09	20	36	2,718	15	3,000	2,733

^{※)}インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2) 干円未満は、切り捨て処理としてください。 (注3) 1住戸あたりの補助申請の限度額は、公募の型に応じて100万円又は200万円としてください。 (注4) Fの金額はCの金額を超えることはできません。 (注5) 株式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。

様式4-1

様式4-1

事業計画及び補助金申請額(1)/共同住宅等共用部分

	■補助額の算定	章定			}			·		C					
			施工对象 在工社 在一种	(1)特定性能向上リフォーム工事費	向上リフォー	(2)その他性	他性能向上リフォーム工事費	ム工事費	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険に係る費用	ション、リフォ 計画作成、リ 費用	ーム履歴作 フォーム瑕	十二	附带	補助	補助申請額
			X L H	特定性能向上工事に係る事業費	補助額算定用小 計(a)	その他性能向上 工事に係る事業 費	事業費の1/3	補助額算定用小 計(b)	インスペクション 等 [※] に係る費用	リフォーム瑕疵保険に係る費用	補助額算定用小 計(c)		争弥貨	上收徵	
	ON	補助を受ける者 または	(国)	(世士)	(+ ⊞	(十円)	(十円)	(千円)	(年円)	(十円)	(千円)	(千円)	(千円)	(+ ⊞)	(
		各	∢	Ф	C=B×1/3	۵	E=D×1/3	F:「C」、「E」のい ずれか低い値	g	I	J=(G+H)×1/3	J=C+F+I	K:「J× 2.2%」以内の 値	(1): 100万円 (2): 200万円	L:「J+Kjと「A× 補助上限額」のい ずれか低い値
	共用確(1) - 1	\[\begin{aligned} \Phi & \phi \\ \ph \phi \\	20	120,000	40,000	3,000	1,000	1,000	200		99	41,066	820	1000	41,886
計制	共用確(1) -														
: 筆叫	共用確(1) -														
産事	共用確(1) -														
(-	共用確(1) -														
-)			(a1)	(b1)	(c1)	(d1)	(e1)	(f1)	(g1)	(h1)	(11)	(11)	(k1)		(11)
	小計(評値	小計(評価基準型(1)分)	50	120,000	40,000	3,000	1,000	1,000	200	0	99	41,066	820	1,000	41,886
	共用確(2) - 1	•• ==	2	006'9	2,300			0	300		100	2,400		2000	2,400
計	共用確(2) -														
	共用確(2) -														
重票	共用確(2) -														
(°	共用確(2) -														
1)			(a2)	(b2)	(c2)	(d2)	(e2)	(f2)	(g2)	(h2)	(i2)	(j2)	(k2)		(12)
	小清十(高半6	小計 (評価基準型(2)分)	2	006'9	2,300	0	0	0	300	0	100	2,400	0	2,000	2,400
			A=(a1)+(a2)	B=(b1)+(b2)	C=(c1)+(c2)	D=(d1)+(d2)	E=(e1)+(e2)	F=(f1)+(f2)	G=(g1)+(g2)	H=(h1)+(h2)	I=(i1)+(i2)	J=(j1)+(j2)	K=(k1)+(k2)		L=(I1)+(I2)
	中	丰	52	126,900	42,300	3,000	1,000	1,000	200	0	166	43,466	820	3,000	44,286

^{※)}インスペクション等に係る費用には、インスペクションの他にリフォーム履歴作成、維持保全計画作成に係る費用を含みます。 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2)千円未満は、切り捨て処理としてください。 (注3)1住戸あたりの補助申請の限度額は、公募の型に応じて100万円又は200万円としてください。 (注4)Fの金額はCの金額を超えることはできません。 (注5)株式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて該当する欄に全額を記入してください。

¹⁶

事業計画及び補助金申請額(2)

(1)事業費の計算

***************************************				戸建住宅	共同住宅等専用部分	共同住宅等共用部分	合計
	 事業費	(1)特定性能向上工事	①=(B)	14,600 千円	7,100 千円	126,900 千円	148,600 千円
長期優良住宅化リフォーム工事に ほる終事業費	事業費	(2)その他性能向上工事	(2)=(D)	田士 009	日士 056	3,000 丰田	4,550 千円
	事業費	(3)インスペクション・維持 保全計画作成、及びリ フォーム瑕疵保険	(G+H)	300 千円	110 千円	500 千円	910 千円
事業費合計		(4)=(1)+(2)+(3)	3	15,500 千円	8,160 千円	130,400 千円	154,060 千円

(2)補助申請額(確定分)の計算

	戸建住宅	共同住宅等専用部分	共同住宅等共用部分	수計
7=G	3,998 千円	9 2,733 千円	44,286 千円	日子 710,13

■他の補助金の有無

申請します。

本事業以外に国や地方公共団体の補助金を申請又は受領する予定の有無をチェックし、有る場合は事業名及び本事業との区分けを明記してください。

古野社の母曹の雄野令女庙にまずのぶ 数半衛野子会生が年	こずたら鳥気の油を当て入って、以口回によれて、千
•	
他の補助金有り	他の補助金無し

(注1)消費税等は除いた額を記入してください。

(注2)千円未満は、切り捨て処理としてください。

様式4-2

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳(評価基準型(1)/戸建住宅)

1 枚 / 2 枚

戸確(1) - 1	備考 IIS●●
戸確(1) - 1 基礎	
FT	
戸確(1) - 1 (2)その他性能向上工事 「会の他性能向上工事」 (2)その他性能向上工事 (2)その他性能向上工事 (2)その他性能向上工事 小計 300 JI (3)インスペクション・リフォーム環歴年成、維持保全計画作成、リフォーム環歴年成、維持保全計画作成、リフォーム環歴保険加入費用 50 50 イの他 リフォーム環確保険加入費用 50 小計 150	
戸確(1) - 1 (2)その他性能向上工事 説備機器 高断熱浴槽設置工事 300 J! ・ (2)その他性能向上工事 ・ (2)その他性能向上工事 ・ (2)その他性能向上工事 ・ (2)その他性能向上工事 ・ (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム現金保険加入費用 ・ 50 ・ (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム現金保険加入費用 ・ 50 ・ (3)インスペクション、リフォーム環金保険加入費用 ・ 50 ・ (3)インスペクション、リフォーム環金保険加入費用 ・ 50 ・ (4)・アナーム現金保険 ・ (4)・アナーム現金保険・小計 ・ 150	IS • •
戸確(1) - 1 20)その他性能向上工事 300 JJ: 「小計 300 JJ: 「おおおおおおおおおおおおおおおおより 「おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお	IS • •
戸確(1) - 1 (2)その他性能向上工事 小計 300 (3)インスペクション、リフォーム腹壁作成、維持保全計画作成、リフォーム腹壁作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険加入費用 50 大の他 リフォーム瑕疵保険加入費用 50 ・の他 リフォーム瑕疵保険加入費用 50 ・小計 150	
「伊催(1) - 1 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険 インスペクション 50 その他 リフォーム瑕疵保険検査費用 50 その他 リフォーム瑕疵保険加入費用 50 小計 150	
「伊催(1) - 1 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険 インスペクション 50 その他 リフォーム瑕疵保険検査費用 50 その他 リフォーム瑕疵保険加入費用 50 小計 150	
(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム現金保険体金費用 50 大の他 リフォーム現金保険検査費用 50 リフォーム現金保険加入費用 50 ・の他 リフォーム現金保険加入費用 50 ・水計 150	
(3)インスペクション、リフォーム瑕疵保険検査費用 50 フォーム履歴 作成、維持 保全計画作成、リフォーム瑕疵保険 リフォーム瑕疵保険加入費用 50 サフォーム瑕疵保険 小計 150	
フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 マの他 リフォーム瑕疵保険加入費用 50 ・小計 150	
保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険	
小計 150	
合計 2.950	
床下 防蟻 防腐処理 100	
柱・梁 劣化部分交換 2,000	
(1)特定性能向上工事	
	IS • •
小計 4,300	
□ (2)その他性能向上工事 (2)その他性能向上工事	
戸確(1) - 2 (2/での1世1年前川上上事	
小計	
(3)インスペクション、リ	
フォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォー	
ム瑕疵保険 <u> </u>	
<u>小計</u> 合計 4,300	
合計 4,300	
(1)特定性能向上工事	
小計	
(A) 2 A Middle Co. L. T. T.	
戸確(1) - (2)その他性能向上工事	
小計	
(2.8)	
(3)インスペクション、リ	
フォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォー	
山田市	
小計	
合計	
(1)特定性能向上工事	
小計	
(O.T. O. Market Co. L. T. T.	
戸確(1) - (2)その他性能向上工事	
小計	
2.41	
(3)インスペクション、リ	
フォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォー	
ム瑕疵保険	
小計	
合計	
(1)特定性能向上工事	
小計	
戸確(1) - (2)その他性能向上工事	
小計	
(3)インスペクション、リ	
フォーム履歴作成、維持	
保全計画作成、リフォーム瑕疵保険	
ム球肌体検	
合計	

⁽注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2)様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。 (注3)適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。 (注4)特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳 (評価基準型(2)/戸建住宅)

2 枚 / 2 枚

日本部の 日本部の		I	I	百日	本 哲	2 枚 / <mark>2</mark> 杉	
	NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別·費目別)	金額 (単位:千円)	備考	
			基礎				
F () 1 (
月確② - 1		(1)特定性能向上工事	その他			JIS	
辞名(2) - 1 (1)その他性能向上工事			外壁				
子確(2) - 1			ED. (44-146-00			IIC A	
			設備機器	高断熱冷槽設直 <u>工</u> 事	300	JI2 T	
		(2)その他性能向上工事					
古田	戸確(2) - 1	(-) (-) (-) (-)					
19(2) - 19				小計	300		
Parameters, sign of Assertions, control of			その他	インスペクション	150		
接針性性の							
予報		保全計画作成、リフォー					
一		ム瑕疵保険		4/ =1	450		
下磁(2) - (2)その他性能向上工事					0,230		
下磁(2) - (2)その他性能向上工事							
		(1)特定性能向上工事					
一				小計			
一							
		(2)その他性能向して車					
(3)インスペクション、リ フォーム製作物、 他特 を全計報作家、 地方	戸確(2) -	(と)てい世注形門工工事					
(3)インスペクション、リ フォーム製作物、 他特 を全計報作家、 地方				小計			
フォーム原産作成・利力学				1			
日本語 日本		(3)インスペクション、リ					
A型産保険		」ノオーム限歴作成、維持 保全計画作成、リフォー					
一		ム瑕疵保険		1.51			
P確(2) - (1)特定性能向上工事							
P確(2) - (2)その他性能向上工事			ı	台計			
P確(2) - (2)その他性能向上工事							
P確(2) - (2)その他性能向上工事		(1)特定性能向上工事					
戸確(2) - (2)その他性能向上工事 「(1)特定性能向上工事 (1)特定性能向上工事 「(1)特定性能向上工事 (2)その他性能向上工事 「(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計書作成、リフォーム履歴作成、リカーム最後を放 (1)特定性能向上工事 「(1)特定性能向上工事 (2)その他性能向上工事 「(1)特定性能向上工事 (3)インスペクション、リフォーム履経作成、検討・保全計書所成、リカーム環路作成、リカーム環路体成、リカーム環路体成、リカーム環路体成、リカーム環路体成、リカーム環路体成、リカーム環路体成、リカーム環路体域、リカーム環路域域、リカーム環路体域、リカーム環路域域、リカーム環路域域域、リカーム環路域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域							
Price 1				小計			
Price 1							
Price 1		(-) = - N N N N					
(3)インスペクション、リ フォーム原産作成、維持 保全計画作成、リフォーム 工育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	戸確(2) -	(2)その他性能向上工事					
(3)インスペクション、リ フォーム原産作成、維持 保全計画作成、リフォーム 工育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				小計			
フォーム限体保険 1/2				77.61			
保全計画作成、リフォー		(3)インスペクション、リ					
上頭 (1) 特定性能向上工事		ノオーム腹歴作成、維持 保全計画作成 リフナー					
合計		ム瑕疵保険					
(1)特定性能向上工事							
戸確(2) - (2)その他性能向上工事 (3)インスペクション、リフォー人展歴作成、報持保全計画作成、リカナー人瑕疵保険 小計 戸確(2) - (1)特定性能向上工事 (1)特定性能向上工事 小計 「(3)インスペクション、リフォーム展歴作成、維持保全計画作成、リフォーム展歴作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画に対して、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				古計			
戸確(2) - (2)その他性能向上工事 (3)インスペクション、リフォー人展歴作成、報持保全計画作成、リカナー人瑕疵保険 小計 戸確(2) - (1)特定性能向上工事 (1)特定性能向上工事 小計 「(3)インスペクション、リフォーム展歴作成、維持保全計画作成、リフォーム展歴作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画に対して、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
戸確(2) - (2)その他性能向上工事 (3)インスペクション、リフォー人展歴作成、報持保全計画作成、リカナー人瑕疵保険 小計 戸確(2) - (1)特定性能向上工事 (1)特定性能向上工事 小計 「(3)インスペクション、リフォーム展歴作成、維持保全計画作成、リフォーム展歴作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画作成、リフォーム原産作成、維持保全計画に対して、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(1)特定性能向上工事					
戸確(2) - (2)その他性能向上工事 「(3)インスペクション、リフォーム聚価保険 小計 人取価保険 小計 「(1)特定性能向上工事 小計 (3)インスペクション、リフォーム聚価保成、維持保全計画作成、能持保全計画作成、能持保全計画作成、能持保全計画作成、能力保証保険 小計							
1				小計			
1							
1		(0) 7 0 /1 /1 /1 /1 / 1					
小計	戸確(2) -	(2)その他性能向上工事					
(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム服産保険 小計				/\\ <u></u>			
戸確(2) - (1)特定性能向上工事 小計 「小計 小計 「小計 小計 「の他性能向上工事」 小計 「の他性能向上工事」 小計 「のは、リースーム度歴作成、維持保全計画作成、リフォーム度歴作成、維持保全計画作成、リフォーム度歴作成、維持保全計画作成、リフォーム現金保険」 小計				17.41			
保全計画作成、リフォー		(3)インスペクション、リ					
		」 ノオーム 腹壁作成、維持 ・保全計画作成・リフォー					
合計							
(1)特定性能向上工事							
戸確(2) - <td (2)との他<="" rowspan="2" td=""><td></td><td></td><td></td><td>古計</td><td></td><td></td></td>	<td></td> <td></td> <td></td> <td>古計</td> <td></td> <td></td>				古計		
戸確(2) - <td (2)との他<="" rowspan="2" td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td>		<td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>					
「分計 (2)その他性能向上工事 「分計 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム環境保険 小計			(1)特定性能向上工事				
戸確(2) - (2)その他性能向上工事 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険 (3)インスペクション、リフォーム環証保険							
1				小計			
1							
1		(0) 7 0 /1 /1 /1 /1 / 1					
小計 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォーム瑕疵保険 小計	戸確(2) -	(2)その他性能向上工事					
(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 小計				/\= +			
フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 小計				1,81			
フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 // 計		(3)インスペクション、リ					
ム瑕疵保険・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		フォーム履歴作成、維持					
小清十		休主計画作成、リノオー ム瑕疵保険					
<u> </u>		(S.)(M) KINDS					
台計 台計 ・				合計			

日に (注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2)様式3-1等の他の様式の住宅の番号に合わせて記入してください。 (注3)適宜、工事種別に項目を立てて記入してください。 (注4)特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳(評価基準型(1)/共同住宅等専用部分)

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別・費目別)	金額 (単位:千円)	備考
		設備配管	専用排水管工事	150	
		設備機器	給湯器工事	300	
	(1)特定性能向上工事				
			ds =1	450	
ŀ			小計	450	
も専確(1) - 1	(2)その他性能向上工事				
	,				
			小計	0	
	(a) (b) 7 * 5 - 5 - 11	その他	インスペクション	30	
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		小計	30	
ŀ			戸当たり合計	480	
戸数 2			総合計	960	
, .,,		開口部	内窓設置	1,600	
		設備配管	専用排水管工事	450	
	(1)特定性能向上工事	設備機器	給湯器工事	400	JIS • •
		50 Mt III DC	小計	2,450	
		設備機器	高断熱浴槽設置工事	250	JIS
- 市球(4)	(2)その供料化ウェマキ	設備機器	節水型トイレ設置工事	100	JIS□□
k専確(1) - 2	(2)その他性能向上工事	その他	ユニットバス設置工事		
				350	
ŀ		その他	インスペクション	30	
	(3)インスペクション、リ	その他	リフォーム瑕疵保険検査費用	20	
	フォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォー	その他	リフォーム瑕疵保険加入費用	30	
	保宝計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
			小計	80	
			戸当たり合計	2,880	
戸数 1			総合計	2,880	
	/小杜白州州内 丁市				
	(1)特定性能向上工事				
ŀ			7'pl		
共専確(1) -	(2)その他性能向上工事				
			小計		
	(0) (1) = 10 (1)				
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険				
ŀ			戸当たり合計		
戸数			総合計		
,.					
	(1)特定性能向上工事				
			小計		
t専確(1) -	(2)その他性能向上工事				
、→ H庄(1/	、こくい心は形門工工事				
	l				
	l				
ŀ					
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持				
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー		/\st		
== ¥L.	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー		戸当たり合計		
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー				
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー		戸当たり合計		
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険		戸当たり合計		
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー		戸当たり合計		
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険		戸当たり合計		
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険		戸当たり合計 総合計		
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険		戸当たり合計 総合計		
戸数	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険		戸当たり合計 総合計		
	フォーム履歴作成、担7オー 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 (1)特定性能向上工事		ア当たり合計 総合計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	フォーム履歴作成、担7オー 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 (1)特定性能向上工事		戸当たり合計 総合計		
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成・リフォー ム瑕疵保険 (1)特定性能向上工事 (2)その他性能向上工事		ア当たり合計 総合計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	フォーム履歴作成、担7オー 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険 (1)特定性能向上工事		ア当たり合計 総合計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成・リフォー ム瑕疵保険 (1)特定性能向上工事 (2)その他性能向上工事 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー		ア当たり合計 総合計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕鉱保険 (1)特定性能向上工事 (2)その他性能向上工事 (3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持		ア当たり合計 総合計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳(評価基準型(2)/共同住宅等専用部分)

NO.	工事区分	工事部位	項目 (工事別·費目別)	金額(単位:千円)	備考
		設備配管	専用排水管工事	600	
	(1)特定性能向上工事	設備機器 開口部	給湯器工事 内窓設置	500 1,000	
		77 81			
			小計	2,100	
		設備機器	高断熱浴槽設置工事	300	
共専確(2) - 1	(2)その他性能向上工事				
			小計		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
			小計		
= **-			戸当たり合計	2,100	
戸数 2			総合計	4,200	
	(1)特定性能向上工事				
			小計		
共専確(2) -	(2)その他性能向上工事				
			小計		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
	五 粮加 休庆		小計		
			戸当たり合計		
戸数		1	総合計		
	(1)特定性能向上工事				
	(7)170 (200) 722				
			小計		
共専確(2) -	(2)その他性能向上工事				
マ (4)	(2)での他住能向エエザ				
			小計		
	(-) (
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		小計		
			戸当たり合計		
戸数			総合計		
	(1)特定性能向上工事				
	(1)特定住船间工工事				
			小計		
+ 吉 7女(へ)	(0) Z O / 1: 1: 1: 1:				
共専確(2) -	(2)その他性能向上工事				
			小計		
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		小計		
			戸当たり合計		
戸数			総合計		
	(1)特定性能向上工事				
	ハカマには形川上上事				
			小計		
Laterator - >					
ķ専確(2) -	(2)その他性能向上工事				
			- Trail		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険				
			小計		
=*-			戸当たり合計		
戸数	トレル 姉太司 ユニケノだう		総合計		

戸数 総 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2)様式3-1等の他の様式の住宅番号に合わせて記入してください。 (注3)工事種別に適宜項目を立てて記入してください。 (注4)特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳(評価基準型(1)/共同住宅等共用部分)

(1棟あたりの金額を記入してください)

NO.	工事区分	項目 (工事別·費目別)	項目 (工事別・費目別)	金額 (単位:千円)	備考
共用確(1) - 1		柱·梁 外壁	柱補強工事 耐力壁増し打ち	10,000 40,000	
	(1)特定性能向上工事	外壁	外断熱	40,000	
	,	設備配管	共用排水管工事	30,000	
			小計	120,000	
		外壁	外壁補修	3,000	
	(2)その他性能向上工事				
, 13 MEC 17	(-) (-) (-) (-)				
			小計	3,000	
	(3)インスペクション、リ	その他	インスペクション	200	
	フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
	五 取泚休陕		小計	200	
			棟当たり合計	123,200	
<u>50</u>			戸当たり金額	2,464	
	(1)特定性能向上工事				
	,				
			小計		
用確(1) -	(2)その他性能向上工事				
ハロ単性(リ)	(こ) (い) 旧正形門工工事				
			小計		
	(2) (3 . 7 6° 52 - 3				
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険				
			棟当たり合計		
戸数			戸当たり金額		
	(1)特定性能向上工事				
	(1)特定性能问工工事				
			小計		
ķ用確(1) -	(2)その他性能向上工事				
			<u> </u>		
			4.01		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		J. 21		
			小計 棟当たり合計		
戸数			戸当たり金額		
	(1)特定性能向上工事				
			<u> </u>		
			4/81		
共用確(1) -	(2)その他性能向上工事				
			/l>=±		
			小計		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
			小計		
三 粉			棟当たり合計 ロッカー		
戸数			戸当たり金額		
	(1)特定性能向上工事				
			小計 I		
用確(1) -	(2)その他性能向上工事				
PM. 1.7					
			小計		
	(0) () 7 10 5 1				
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		/s計		
			棟当たり合計		
				1	

長期優良住宅化リフォーム工事に係る補助対象事業費の内訳(評価基準型(2)/共同住宅等共用部分)

(1棟あたりの金額を記入してください)

NO.	工事区分	項目 (工事別·費目別)	項目 (工事別·費目別)	金額 (単位:千円)	2 枚 / 2 備考
		柱・梁	柱補強工事	3,200	
	(1)特定性能向上工事	外壁 設備配管	耐力壁増し打ち 共用排水管工事	2,700 1,000	
	(I) II KILINITE T	DO IN HOUSE	八川が水日二甲	1,000	
			小計	6,900	
共用確(2) - 1	(2)その他性能向上工事				
тли н (2) I	(2) (5) 他任能同工工事				
			小計	0	
	(a) (b = .0 f)	その他	インスペクション	300	
	(3)インスペクション、リフォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォーム瑕疵保険				
			小計	300	
		•	棟当たり合計	7,200	
戸数 2			戸当たり金額	3,600	
	()###### = #				
	(1)特定性能向上工事				
			小計		
- mm/-:	(0) 7 0 / 1 1 / 1 / 1				
탖用確(2) -	(2)その他性能向上工事				
			小計		
			-1.81		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		4.51		
			小計 棟当たり合計		
戸数			戸当たり金額		
7 20			7 — 7 — DR		
	(1)特定性能向上工事				
			1.51		
			小計		
共用確(2) -	(2)その他性能向上工事				
			小計		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
	五 粮加 休庆		小計		
			棟当たり合計		
戸数			戸当たり金額		
	(1)特定性能向上工事				
			小計		
共用確(2) -	(2)その他性能向上工事				
、/ iJ H性(4/					
			小計		
	(3)インスペクション、リ フォーム履歴作成、維持				
	保全計画作成、リフォー				
	ム瑕疵保険		<u> </u>		
			棟当たり合計		
戸数			戸当たり金額		
	/4/\$+===================================				
	(1)特定性能向上工事				
			<u>小</u> 計		
	(2)その他性能向上工事		7 H1		
共用確(2) -					
			, -1		
			小計 I		
	(3)インスペクション、リ				
	フォーム履歴作成、維持 保全計画作成、リフォー ム瑕疵保険				
	一松川小区		小計		
			棟当たり合計		
戸数	除いた額を記入してくだ	L	戸当たり金額		

P当 (注1)消費税等は除いた額を記入してください。 (注2)検式3-1等の他の検式の住宅番号に合わせて記入してください。 (注3)工事種別に適宜項目を立てて記入してください。 (注4)特記すべき事項がある場合は、備考欄に記入してください。 (注5)棟ごとに記入してください。

□ 事務代行を行います。

事務代行者の承認届

長期優良住宅化リフォーム推進事業事務局 殿

平成27年度 長期優良住宅化リフォーム推進事業にかかる事務代行者を以下の通りとして承認しましたので、届け出ます。

発注者	氏名	フ リカ [*] ታ	印
	住所		

事務代行者	法人・団体等の場合	法体名 本名 ・団の 法人等の 住所	フリカ [・] ナ 〒 一 ・ 役職名	印
		代表者名	フリカ*+	会社法人等番号 [※]
	個人の	氏名	フリカ [*] ナ	rn.
	の場合	住所	-	印

事務代行を行う場合、様式1-1の提案者連絡先には事務代行者を記入してください。